

**特定非営利活動法人「ちば水土里支援パートナー」第9回通常総会開催される**

第9回通常総会が、平成30年6月21日午後3時から千葉市美浜区の「ポートプラザちば」で、会員総数142会員のところ、出席111会員（本人出席60会員，委任状出席51会員）で開催されました。

まず、近藤事務局員の司会で開会し、会員の出席状況の報告があったのち豊川副理事長の開会宣言、星川理事長の挨拶のあと、来賓の千葉県農林水産部杉野次長から祝辞をいただきました。また、議長には司会者が出席者に諮り、藤井慎一会員が選任されました。議事に先立ち議長より議事録署名人2名を選任したい旨の発言があり、芦川義勝及び秋田明廣の両会員を指名しました。

続いて議事に入り

議案第1号 平成29年度事業報告並びに収入支出決算について

議案第2号 定款の変更について

議案第3号 平成30年度事業計画について

議案第4号 平成30年度の会費及び納入方法について

議案第5号 平成30年度収入支出予算について

議案第6号 平成30年度一時借入金限度額並びに借入方法について

議案第7号 平成30年度会費等の積立金並びに余裕金の預入先について

議案第8号 役員を選任について

の8議案が上程されました。第1号議案から第7号議案までは、事務局からの議案説明のあと質疑応答があり7議案とも賛成多数で可決されました。

また、第8号議案については、岸田事務局長から説明があり、議長の指示により事務局案を諮ったところ、満場一致をもって「相川理事長ほか、理事12名、鈴木(孝)監事ほか2名」の役員全員が選任されました。

以上で本会議に付議された議案は全て終了した旨の議長発言があった後、議事を終了しました。その他として、新規会員の報告が行われた。最後に鶴岡理事が閉会を宣言し午後4時10分総会を終了しました。



祝辞を述べる杉野農林水産部次長



新任の役員の様子

## 新役員名簿及び事務局員名簿

### 理事・監事名簿

役 職	氏 名	選出区域・団体
理事長	相 川 文 明	印 旛
副理事長	鴫 崎 勝 善	前両総土地改良区
〃	豊 川 忠 幸	千 葉 ・ 市 原
理 事	石 川 文 彦	東 葛
〃	鈴 木 良 則	香 取
〃	亀 岡 健 三	海 匝
〃	川 俣 裕 一	山 武
〃	綱 康 次 郎	長 生
〃	千 葉 常 之	夷 隅
〃	鈴 木 民 也	安 房
〃	松 田 晴 夫	君 津
〃	✓ 谷 正 司	東葛北部土地改良区
〃	薄 井 厚	事 務 局 長

監 事	鈴 木 孝 行	前八千代市役所
〃	椎 名 弘 充	香北土地改良区
〃	大 野 志 津 子	水土里ネット女性の会
顧 問	星 川 正 晴	前理事長

### 事務局員名簿

役 職	氏 名	選出区域・団体
事務局員	水 野 毅	山 武
〃	池 田 寿 夫	印 旛
〃	岸 田 康 則	千 葉 ・ 市 原
〃	近 藤 裕 之	東 葛
〃	鈴 木 一 雄	山 武
〃	鈴 木 大 作	千 葉 県 土 連
〃	湯 浅 明	〃
〃	佐 藤 賢 治	〃
〃	根 本 茂	千 葉 ・ 市 原
〃	田 村 利 夫	千 葉 ・ 市 原
〃	芦 川 義 勝	千 葉 ・ 市 原
〃	飯 田 厚	多面的機能推進協議会

## 相川新理事長挨拶

前理事長星川正晴さんが2期4年理事長を務めて来られ、6月21日開催の総会において勇退されました。その前の副理事長4年を含めると発足から8年、設立準備を含めると10年にかけてNPOの仕事に頑張っておられ、大変ご苦労様でした。その後任として私が第3代目の理事長に選任されました。

私は、現在千葉の民間コンサルタント会社に勤め、その他に富里市富里土地改良区の副理事長（自称事務局長兼任）、多面的機能支払交付金事業（立沢ふるさと環境保全会会長）、そして土、日曜日は相川農園で農作業をしており、今でも結構きついで辞退するつもりでしたが、これらを継続しながら引き受ける決断をいたしました。微力ながら頑張るつもりですので、よろしく願いいたします。

県庁在職時は38年間土地改良事業一筋でやってきました。昭和47年に入庁した当時は測量、土質調査部門は外注していましたが、簡単な構造物などは構造計算から配筋図及び構造図の作成迄、ほ場整備事業においても計画平面図作成から道路用排水路図作成迄全て（移動土量計算は外注）、職員が行っていたと思います。揚排水機場等の大規模構造物や複雑な計算を伴う業務はコンサルに外注してました。

近年は職員数と中堅以降の経験を積んだベテランが減少してきたことにより、構想段階からコンサルに検討を委託することが増加してきたと思われまます。

当時は、かんがい排水事業、ほ場整備事業、湛水防除事業、農道事業が主流で、今ほど事業メニューがなかった時代でありましたが、今はストマネ・長寿命化制度に移行したことや、農地中間管理機構による各種事業制度ができたことも有り、地元からは何の事業で対応すべきなのかを問われる事が多いと思われまます。NPO法人「ちば水土里支援パートナー」には、

約 100 名近い県 OB が会員としていますので、遠慮なく事務局に相談して頂ければ、経験豊富な会員が過去の経緯を含めてアドバイスが出来ると思います。なお、役所から活用してもらえるような存在になれば有り難いと思っております。

NPO の業務一つには、土地改良区への支援があります。大きな土地改良区は職員もおり、自立していますが、殆どが職員もいなくて土地改良区役員が農業の片手間で、予算決算をはじめとする各種書類作りや、県からの求めに応じて報告書類を作成しているのが、現状だと思います。このことから、組合員名簿、土地改良区台帳等が整備されていない土地改良区に対しては、電子化を NPO の業務の中でお手伝いをしてきております。私の土地改良区も、8 年前までは紙データしかなく、賦課金徴収も手書きで、皆で計算機を叩いていました。今では各種業務も NPO にお願ひして電子化を行い、事務量の軽減が大きく図られてきています。

私としても、県内土地改良区に対しては、県及び県土地改良事業団体連合会と連携して土地改良区体制強化への支援を進めたいと思っております。

今後の目標としては、前理事長同様に会員間や役員間の情報伝達並びに情報交換を積極的に進めるとともに、新会員の入会勧誘を機会有るごとに行い、多くの方の参加をお願ひしていきたく思っておりますので、皆様の参加をお待ちしております。

## 第 2 回「ちば水土里支援パートナー賞」が決まる

「美しい農村環境写真コンテスト」は、千葉県内の農村の緑豊かな自然景観や農村生活の様子など「誰もが住んでみたいと思う農村環境」をテーマに、千葉県土地改良事業団体連合会が主催者となり毎年実施しているもので、本年度で 24 回となります。当 NPO 法人としては、この「コンテスト」の開催主旨に賛同し、平成 23 年度から「ちば水土里支援パートナー賞」を設け、側面から活動を支援し、本年度は第 8 回目となります。

本年度の審査が応募数 192 作品(84 名)を対象に 7 月 24 日(金)、田村民雄特別審査委員(日本写真家協会)、情報誌「水土里ネットちば」編集委員(県耕地課長、農地・農村振興課長、各農業事務所編集委員、県土連副会長)、当 NPO 法人相川理事長等 25 名の審査委員で行われました。

審査の結果、第 8 回「ちば水土里支援パートナー賞」は井上すみ子さんの「夕景」(撮影場所：いすみ市)が選ばれました。

また、同時に「最優秀賞(千葉県知事賞)」「千葉県土地改良事業団体連合会長賞」「千葉県農業農村整備連盟会長賞」等の各賞が決定しました。

なお、表彰式は 8 月 20 日(月)に千葉市中央区の“プラザ菜の花”で行われました。



「夕景」



「表彰式の様子」

なお、第25回「美しい農村環境写真コンテスト」については、応募締切日は平成31年6月30日となっておりますので、会員の皆様にも四季折々の県内の農村風景を題材とした作品の応募を期待しています。

### NPO法人活動実績（平成30年5月23日～平成30年7月24日現在）

月 日	活 動 内 容
5月23日(水)	安房中央ダム堤体観測支援業務（南房総市）
5月23日(水)	平成30年度千葉土地改良協会市原支部総会出席（市原市）
5月24日(木)	平成30年度君津地域土地改良協会総会出席（木更津市）
5月25日(金)	平成30年度千葉土地改良協会千葉支部総会出席（千葉市）
5月25日(金)	平成30年度土地改良区体制強化支援業務の受託契約
5月28日(月)	土地改良区支援業務（成田市）
5月30日(水)	土地改良区支援業務（野田市）
5月31日(木)	土地改良区支援業務（館山市）
5月31日(木)	君津地域土地改良協会事務支援業務の受託契約
6月15日(金)	千葉土地改良協会市原支部第2回役員会出席（市原市）
6月16日(土)	耕友会通常総会開催支援（千葉市）
6月20日(水)	安房中央ダム堤体観測支援業務（南房総市）
6月21日(木)	第9回通常総会（ポートプラザちば）
6月21日(木)	平成30年度第2回理事会（ポートプラザちば）
6月28日(木)	君津地域土地改良協会事務支援打合せ（富津市）
7月 3日(火)	法人変更登記事前打合せ（千葉法務局）
7月 5日(木)	改正土地改良法説明会出席（県庁）
7月10日(火)	法人変更登記申請書提出（千葉法務局）
7月10日(火)	定款変更認証申請書及び平成29年度事業報告書提出（千葉市役所）
7月13日(金)	写真コンテスト審査会（土地改良会館）
7月20日(金)	安房中央ダム堤体観測支援業務（南房総市）
7月24日(火)	平成30年度第3回理事会（土地改良会館）

### <編集後記>

残暑お見舞い申し上げます。当NPO法人も設立以来9年目を迎え、過日の総会において役員も新たに選任され、一同気持ちを新たに本会の運営等に取り組む所存ですので、会員皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

さて、実りの秋が近付きつつありますが、今年は西日本・九州や東北の豪雨災害や台風のたびたびの襲来など自然災害の多い年になり、農作物への影響が懸念されるところです。台風が発生と進路が気になりますが、被害が無いように願いたいものです。

### ちば水土里支援広報 第22号 (発行日 平成30年9月11日)

発行：特定非営利活動法人ちば水土里支援パートナー(発行責任者：相川文明)

会員：正会員 122名・20団体 賛助会員 14団体

事務局：〒261-0002 千葉市美浜区新港249番地8 千葉県土地改良会館別館

Tel 043-241-1755 Fax 043-241-1755

銀行口座番号：千葉銀行本店営業部 3908901 特定非営利活動法人ちば水土里支援パートナー  
理事長 相川文明